



校長室の窓から

令和4年度 第6号 6月15日

14日(火)は、ご多用のところ、学習参観にご来校いただきまして、ありがとうございました。お子さんの頑張りは、いかがだったでしょうか。

立山登山について~その2~

校長だより5号(令和4年5月30日付)にて、立山登山の宿泊場所が貸し切りではなくなったこと、6年生の保護者には1回目の参加同意書を書いてもらうことをお伝えしました。コロナ禍においての宿泊学習の実施にあたっては、これまで宿泊場所が貸し切りであり、他団体との接触を可能な限り避けられるということの一つの基準としてきましたので、今回の参加同意書で保護者の思いを知ることは大きな意味があったと考えます。この度、次のとおり結果がまとまりました。今後の宿泊学習にも関係あると思いますので、全保護者の皆様にアンケート結果をお示しします。



1 参加に同意されますか。

○参加に同意する(105) ○今回は見合わせる(2…児童本人の健康上の問題等)

2 自由記述欄

- ・一般の方と同宿になるのは仕方がないと思う。
- ・登山ができるものなら、登山をしてほしい(6)
- ・登山にこだわらなくても、小学校最後の宿泊学習を思い出に残るものにしてほしい。(2)
- ・青少年自然の家へ行く案は、去年行っているのでやめてほしい。
- ・日帰りであれば、学校の判断に任せる。
- ・熱中症対策は、どのように考えているか教えてほしい。 等

※「先生方、大変だと思いますが、よろしく願います」という記述が多くあり、有難く思いました。

このように、コロナの不安はありますが、実施に前向きな意見が多数でした。また、学校で調べたところ、山岳ガイドや雷鳥荘の方からの聞き取りでも雄山登頂は可能であると分かりましたし、南砺市から立山へ行く福光中部、井波、城端、つばき学舎(隔年実施のためR4は実施しない)も雄山登頂を目指すと分かりました。そこで、今年度は、雄山登頂を基本として6年生の宿泊学習を実施します。



ただし、無理はしません。先週の金曜日、6月10日がどんな天候の日だったか覚

えていらっしやいますでしょうか。朝からとてもよい天気で気温も上がり、学校では体育から戻ってきた子供たちが「暑い！エアコンを入れてほしい」という日でした。同日、6年担任の齊藤教諭が立山登山の下見を兼ねて、県の集団登山指導者研修会に参加しました。雄山への登山はできたものの、立山は朝から大雨で、「今回は大人だけなので雄山に登りますが、こんな日は絶対に子供に登山させないでください」と言われたそうです。平地の天気と山の天気は全く違います。山の天気は安心できません。雄山登頂を基本とはしますが、当日の天候によっては、山岳ガイドや雷鳥荘の方の意見を聞いたり、同日に雄山登頂を目指す城端小学校とも連絡をとったりして、博物館見学に切り替えることもします。安全第一で行ってきます。

《来年度以降の立山登山について》

私が教員になった30年ほど前の時代は、「富山県に住む子供が富山県の誇りである立山（雄山）に登るのは当たり前！」「みんなで苦労して登頂することで、思い出を共有できる」という考えで、それこそどこの小学校でも最高学年になれば立山登山をしていたものでした。私も雄山には何回登ったか分からないほど登りました。それが最近では立山登山をする学校がめっきり減ってきました。それは次の理由からです。



① 小学生を受け入れてくれる宿泊施設が減ったこと

長い隊列を組んで登山する小学生が一般客の迷惑になるという話もあります。みくりが池温泉に引き続き、一番好条件だった室堂山荘も数年前に小学生の受け入れをやめました。今は、室堂までバスで行かなければいけない立山荘と、今回宿泊する雷鳥荘だけになってしまい、なかなか宿泊の予約ができなくなりました。

② 異常気象？の年が多くなり、必ず登頂できるとは言えなくなったこと

雨や雷であれば登頂できないことは当然ですが、最近は天気がよく暑過ぎても熱中症の心配があって登れないこと、前の年に大雪だった場合、夏になっても雪渓が残っていて滑落の心配があること等、危険のリスクが大きくなっています。立山登山を計画しても、当日登頂できないことが増えてきました。はじめから、雄山登頂を目指さず、室堂散策や浄土山登頂を計画する学校もあります。

このような状況で来年度からも立山登山を続けるのか？ということが市校長会でも話題になりました。私個人の考えを言うと、できるかどうか分からない、かつ危険リスクの高い立山登山をするよりは、「宿泊体験を共有する」というねらいを優先して能登等で宿泊学習をした方がよいのではないかと考えます。一方、小学生の時に立山に行かなければ生涯立山に行く機会がないかもしれません。たとえ、登山ができなくても、立山の雄大な自然や星空の美しさを生で観てくることに価値があると思われる方もいらっしやると思います。これから6年生になるお子さんをお持ちの保護者の皆様、何よりも子供たちの気持ちを聞いてみたいと思います。今後、学校評価アンケートの機会等を利用して、考えをお聞きしますので考えておいてください。

(校長 曲 師 政 隆)